

162 東京法学院討論会

『法学新報』第一二七号 明治三十四年十月二十日

○東京法学院討論会

十月二十七日午後一時土方博士の提出に係る左の問題に付き論戦を開けり

甲者あり選挙権者たる資格を得るの目的を以て乙者より名義上不動産の譲渡を受け登記を経たる後乙者は其譲渡を以て虚偽の意思表示に基くものなることを理由として甲者に対し土地譲戻の請求を為し得るや(参照条文、民法第九十四条第七百三条第七百八条及衆議院議員選挙法)

来会者凡そ千二百人、討論者十八名、攻撃論盛んに起り午後六時を過ぎて散会せり